

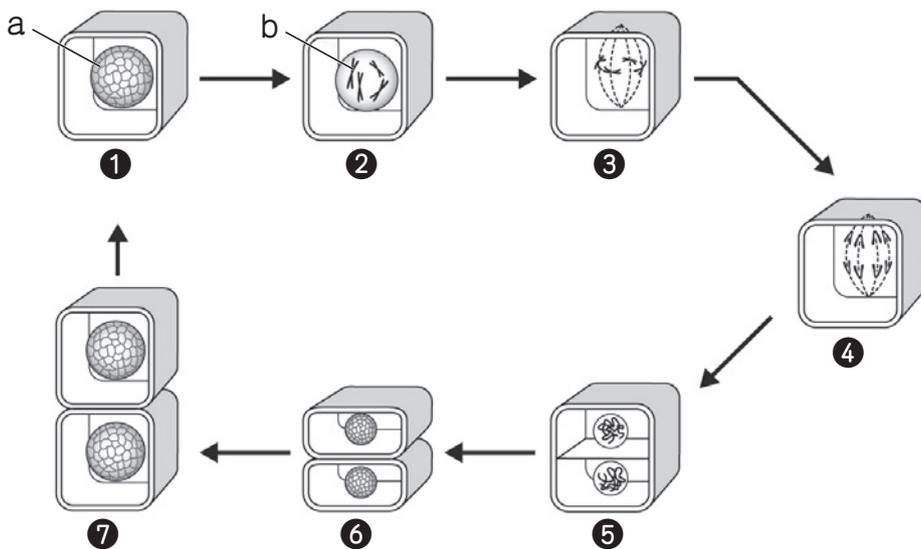
生物の成長と殖え方(1)

名前

1 次の文章は、生物の成長についての説明である。() に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

- (1) タマネギなどの植物の細胞は、根の(もと・先端)に近い部分で増える。
- (2) 1個の細胞が2個に分かれることを(①細胞分裂・細胞増殖)といい、生物の体をつくる細胞が増えるときの①を特に(②体細胞分裂・体細胞増殖)という。多細胞生物の体は、②によって細胞の数が(増え・減り)、それが大きくなることによって成長していく。
- (3) タマネギの根の先端に近い部分の細胞を顕微鏡で観察すると、(③ひも状・リング状)のものが見えることがある。これを(④染色体)という。④の中には生物の形や性質を決める情報が入っていて、生物の(性別・種)によってその数が決まっている。

2 下の図は体細胞分裂の過程を模式図で表したものである。以下の問いに答えなさい。



(1)	a	核
	b	染色体
(2)	①	イ
	②	ウ
	③	ア
	④	オ
	⑤	エ
	⑥	キ
	⑦	カ
(3)	同じ	

- (1) 図の a、b の名称を書きなさい。
- (2) ①～⑦の説明として、正しいものを次のア～キからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア) 染色体が細胞の中心付近に並ぶ。
- イ) 核の中で変化が始まり、それぞれの染色体が複製されて数が2倍になる。
- ウ) 染色体が見えるようになる。
- エ) 染色体が次第に見えなくなり、2つの核が現れる。
- オ) 2本ずつになっていた染色体が2つに等しく分かれ、細胞の両端に移動する。
- カ) 細胞が成長して大きくなる。
- キ) 細胞質が2つに分かれ、2個の細胞ができる。

- (3) 染色体が複製される前の細胞1個がもつ染色体の数と、体細胞分裂でできた2個の細胞がそれぞれもつ染色体の数は同じか、それとも異なるか。